

令和 2 年度 計画推進のための取組み（12 月末現在実績）
（北区役所健康福祉課・北区社会福祉協議会）

北区あんしん・すこやか・支えあいプラン2015
（北区地域福祉計画・地域福祉活動計画）

令和2年度

北区すこやか・あんしん・支えあいプラン2015の取組事業の状況（令和2年12月現在）

基本目標1 気づきあいと思いやりのある地域づくりを進めます。

基本方針1

○福祉サービス制度や地域福祉計画・地域福祉活動計画について、区民への普及・啓発を一層進めます。

事業名	概要	成果指標	目標	令和2年度実施状況(令和2年12月末現在)	課題・今後の方針等	担当
1 福祉サービス制度等の周知	「区役所だより」やホームページにより、福祉サービス制度や地域福祉計画・地域福祉活動計画、各種相談窓口等を周知します。	掲載実績	ホームページ掲載(随時)・「区役所だより」8回	計画推進のための取組みについて、地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会の会議録とともにホームページで情報を公開しています。各福祉サービスの受付時期に合わせ、「区役所だより」やホームページで周知しました。	ホームページ・「区役所だより」への掲載を引き続き実施します。	各係
2 福祉サービス制度等の周知	市民向けに作成した在宅医療に関するパンフレットについて、巻末に掲載した「北区で在宅医療を実施する医療機関の一覧」の情報に変更がないか調査し、更新した一覧表を作成、施設や医療機関等へ配布します。	更新実績	年1回	在宅医療を実施する医療機関を再調査し、一覧表の更新を準備中。	引き続き、北区内の在宅医療を実施している医療機関等の一覧を更新していきます。	健康増進係
3 地域福祉計画・地域福祉活動計画等の周知	地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会の開催について、「区役所だより」やホームページで周知します。開催後は、会議録や資料等をホームページに掲載し、取組みの進捗状況の周知を図ります。	開催実績	2回以上	地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会の開催について、「区役所だより」や掲示板、ホームページで周知しました。会議終了後はホームページに会議資料と会議録を掲載しました。	引き続き推進委員会の開催内容を公表し、取組みの進捗状況の周知を図ります。	障がい福祉係
4 地域福祉計画・地域福祉活動計画等の周知	社会福祉協議会と共同で地域福祉座談会を各地区コミ協の圏域ごとに開催し、周知を図ります。	開催実績	8回開催	次期活動計画策定に向けて、各コミ協ごとにこれまでの振り返りと、これからの課題の洗い出しなど実施しました。	座談会で出された課題等を精査し、地域福祉計画へ盛り込みます。	各係

5	地域福祉情報、ボランティア情報等の周知	全世帯向けの広報として「さわやか通信」(区社協だより)や「キラ☆キタツ」(ボランティア・市民活動センター情報誌)やホームページ等を活用し、地域福祉情報、ボランティア情報等を発信します。	掲載実績	HP掲載・さわやか通信 2回・キラ☆キタツ6回	地域福祉情報、ボランティア情報等を発信しました。 ◎「さわやか通信」(区社協だより)年2回7月1日発行、全世帯配布(一部地区回覧) 3月1日発行予定 ◎「キラ☆キタツ」(ボランティア・市民活動センター情報誌)5・7・9・11月発行、1・3月発行予定 ◎ホームページ 開催事業等について随時周知を行いました。	地域福祉情報、ボランティア情報等を発信を引き続き実施します。区社協の事業が広く区民に認知されるよう多世代に向けた広報・啓発を行います。(各種SNS(FacebookやTwitter, ホームページ)の活用)	社会福祉協議会
6	地域福祉推進フォーラム	区民への地域福祉に関する啓発の機会として、地域福祉計画・活動計画の推進も踏まえた上で時勢に合ったテーマを設定し、北区文化会館で開催します。令和2年度は、「地域共生社会」をベースとしたテーマで開催する予定です。	開催実績	11月21日開催	新型コロナウイルス感染防止のため中止しました。	感染対策を講じた開催方法を検討します。	社会福祉協議会

令和2年度

北区すこやか・あんしん・支えあいプラン2015の取組事業の状況（令和2年12月現在）

基本目標1 気づきあいと思いやりのある地域づくりを進めます。

基本方針2

○地域のつながりを大切にし、お互いに気づきあえる関係を構築し、福祉サービス制度等による支援を必要とする人を把握する体制づくりを進めます。

事業名	概要	成果指標	目標	令和2年度実施状況(令和2年12月末現在)	課題・今後の方針等	担当
1 障がい者の虐待防止の啓発	平成24年10月に施行された「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律」についてホームページへ掲載及び各障がい者施設及び事業所等に周知徹底を図ります。	実施回数	ホームページ掲載・年に2回以上各事業所に制度説明	ホームページで障害者虐待の防止等について掲載しました。また、北区障がい者自立支援協議会を通じて事業所等に周知しました。	引き続き継続的な周知活動を行います。	障がい福祉係
2 児童虐待防止の啓発	北区内の保育園・幼稚園・小中学校・ひまわりクラブ・子育て支援センター・主任児童委員等を対象とした研修会を開催します。	開催実績	1回	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年12月末現在未実施。	引き続き継続的な啓発活動を行います。	児童福祉係
3 地域包括ケア推進に係る生活支援体制整備事業	自治・町内会等に対し、支え合いのしくみづくりについてのメニュー選択式の出前講座を継続すると共に、出前講座のメニューの充実・再検討を行います。さらに助け合いの気風を広めるため、助け合いの学校を開催し、人材養成にも取り組んでいきます。	開催実績	25箇所	◎支え合いのしくみづくり出前講座講座内容 1. 支え合いのしくみづくりと地域包括ケアシステム 2. 地域の居場所（地域の茶の間・サロンなど） 3. 訪問型生活支援（ちょっとした生活の困りごとのお手伝い） 4. 地域交流（自治会行事など） 5. 見守り・安否確認 6. 支え合いのしくみづくり座談会 36団体（茶の間・自治会・コミュニティ協議会・民協等） 464名参加	講座を通じ、地域での助け合い支え合いの必要性を改めて認識するとともに、参加者同士が地域の現状を把握するなど、各地域での支え合いのしくみづくりの取り組みの第一歩につながりました。今後は出前講座のメニューとチラシのリニューアルを行い、わかりやすく周知を図っていきます。	社会福祉協議会

4	緊急情報キット配布事業助成	緊急情報キットの取組み状況を確認する調査を実施し、未着手地区への活動の推進を図ります。	調査実施実績	8地区	緊急情報キットの取組みにおける現状及び課題を把握するための、緊急情報キット取組み実態アンケート調査を、令和2年12月に自治・町内会長を対象に実施しました。調査を実施したことにより、4自治会が取組みを開始。助成金を申請しています。	今後、アンケート調査の結果をもとに、実施地区でのさらなる取組みや、未実施地区への事業の推進を図り、地域住民の安心や安全を守るとともに「身近な地域における見守りネットワークの強化」を進めていきます。	社会福祉協議会
5	CSW地域福祉ネットワーク会議（新規）	区内の関係機関・福祉施設・団体等とのネットワークをより強化し、適切なサービスや社会資源につなぐことができる総合的な相談体制を構築します。	実施回数	2回	ひきこもりに関する相談が増加する中で、新潟市ひきこもり相談支援センターの周知を図るとともに北区内の関係機関がつながる機会として「北区ひきこもり支援連絡会」を開催しました。 日時：令和2年11月24日（火） 13:30～15:30 会場：北区豊栄健康センター保健指導室	ひきこもり支援連絡会の開催を継続する必要性について関係機関と共有することができました。次年度以降の当会のひきこもり支援の取組みの中で関係機関と協働した内容として進めていきます。具体的には、ひきこもり支援ネットワーク会議を開催し、事例検討や情報共有を通して真に支援が必要な世帯に情報が行き届くよう連携しやすい体制を構築します。また、北区さわやかななんでも相談所のスペースを活用し、新潟市ひきこもり相談支援センターと協働したひきこもり相談日の開設を行います。	社会福祉協議会

令和2年度

北区すこやか・あんしん・支えあいプラン2015の取組事業の状況（令和2年12月現在）

基本目標2 助けあい、支えあう地域づくりを進めます。

基本方針1

○地域の力を活用して、支えあい・助けあいのための仕組みづくりを進めます。

事業名	概要	成果指標	目標	令和2年度実施状況(令和2年12月末現在)	課題・今後の方針等	担当
1 地域で暮らす障がい者を支える体制づくり	「相談事業所らいとほうす」との連携を強化し、地域で暮らす障がいのある方が、より安心して生活が続けることができる地域社会の実現を目指します。また、ホームページへの掲載や、各障がい者施設及び事業所等へ「相談事業所らいとほうす」の周知を図ります。	実施回数	ホームページへの掲載・年に2回以上各事業所に制度説明	ホームページで「夜間休日コールセンターらいとほうす」について掲載し周知しました。北区障がい者自立支援協議会において事業所等に周知しました。	引き続き継続的な周知活動を行います。	障がい福祉係
2 住民主体の支援（訪問型サービスB型）事業【拡充】	地域住民等のボランティア団体が行うゴミ出しや買い物、電球交換、ペットの世話、雪かき、庭の手入れ等、日常のちょっとした困りごとに対する活動を支援します。	実施団体数	5団体（継続4団体、新規1団体）	① 継続団体（早通コミュニティ協議会） 取組内容 困りごと支援、出張お茶の間自宅訪問、庭先の草刈り、ゴミ出し、買い物など外出のお手伝いなど ② 継続団体（川西3丁目自治会） 取組内容（平成29年9月から取組開始） ゴミ出し、買い物、電球交換、雪かき、庭の草取り、薬の受け取り、通院の送迎 ③ 継続団体（オッサンズ（太田）） 取組内容（平成30年5月から取組開始） 庭木伐採、庭掃除、生け垣刈り込み ④ 継続団体（新元島自治会） 取組内容（令和1年5月から取組開始） 窓ふき、居室内掃除、ゴミ出し、庭木伐採、庭掃除 令和2年11月5日に団体の情報交換会を実施	生活支援コーディネーターと連携し、事業の周知を図るとともに、新たに取り組む団体を支援していきます。	高齢介護係

3	地域包括ケアシステムの推進（モデルハウスの運営）	地域住民同士の支え合いのしくみづくりを進めるため、地域包括ケアシステム推進の拠点として、モデルハウスを設置し、地域の茶の間の運営や、生活支援・介護予防活動などを実施するとともに、その活動ノウハウの普及を図ります。併せて、引き続き保健師や作業療法士を派遣して、健康相談や介護予防を実施します。	運営数	1か所 （継続）	松浜こらぼ家（松浜こらぼ家運営委員会） ① 開設日数 52日 ② 利用者数 895人 取組内容 保健師による健康相談など 新型コロナウイルス感染症予防のため4月～6月は休止、7月以降は日程、内容を変更して実施	地域包括ケアシステムの北区の拠点としての役割を果たします。	高齢介護係
4	常設型地域の茶の間運営事業【拡充】	自治会等が運営する地域の集会所や公民館、空き家等を利用した子どもや高齢者、障がい者等だれもが気軽に集まることのできる通いの場の運営を支援します。	実施団体数	12団体 （継続10団体、新規2団体）	常設型地域の茶の間 ① ギュットつなごう健康サロン（彩野1丁目） ② ふれあい木崎（木崎） ③ さざんかの会（川西4丁目） ④ うちの茶の間（新元島町） ⑤ サロン秋葉会（秋葉通） ⑥ 白勢ひまわりの会（白勢町） ⑦ 杉名町いきいきサロン会（杉名町） ⑧ 緑寿会（松浜5丁目）	生活支援コーディネーターと連携し、事業の周知を図るとともに、新たに取り組む団体を支援していきます。	高齢介護係
5	地域ふれあい事業助成	自治・町内会を対象とした多世代交流事業を対象に助成を行います。自治・町内会内で世代交流が進むことにより、担い手の育成やボランティアの創出につなげ、さらに地域の茶の間等の見守り事業のきっかけになることを目的としています。	助成事業件数	60件	新型コロナウイルス感染の影響により交流事業の実施が困難な状況。通常の助成に加え、集まれなくても自治・町内会でつながる活動を目的とした事業への助成（拡大助成）を実施しました。 ○ 通常助成件数 5件 ○ 拡大助成件数 13件	地域ふれあい事業拡大助成を継続します。通常助成と併せ今後、事業周知を図り活用を促します。	社会福祉協議会
6	自治・町内会長地域福祉研修会の開催	地域における最も身近な交流や見守りの単位である自治・町内会長向けの地域福祉研修会を開催します。自治・町内会における世代交替・多世代交流や支え合いのしくみづくり推進などに関心をより持てるような取り組みの実践例の紹介を予定しています。30年度からは、北地区と豊栄地区で2回の開催を行います。	開催実績	2か所開催 7月下旬	新型コロナウイルス感染防止のため中止しました。	感染対策を講じた開催方法を検討します。	社会福祉協議会

令和2年度

北区すこやか・あんしん・支えあいプラン2015の取組事業の状況（令和2年12月現在）

基本目標2 助けあい、支えあう地域づくりを進めます。

基本方針2

○福祉文化の輪を広めるとともに支えあい・助けあいを担う人材の育成を進めます。

事業名	概要	成果指標	目標	令和2年度実施状況(令和2年12月末現在)	課題・今後の方針等	担当
1 地域包括ケアシステムの推進（支えあいのしくみづくり会議の開催）	生活支援コーディネーターが中心となり、計画的に会議を開催し、既存の取組・組織等を活用しながら、担い手やサービスなどの資源開発、関係者のネットワーク化、地域ニーズの掘り起しを進めます。	開催回数	第1層2回 第2層12回 (日常生活圏域3圏域×4回)	<p>北区支えあいのしくみづくり会議 開催回数 1回 会議概要 2層進捗状況報告など</p> <p>葛塚・木崎・早通圏域支えあいのしくみづくり会議 開催回数 1回 会議概要 各分会活動報告など</p> <p>松浜・南浜・濁川圏域支えあいのしくみづくり会議 開催回数 1回 会議概要 各分会活動報告など</p> <p>岡方・長浦圏域支えあいのしくみづくり会議 開催回数 1回 会議概要 活動報告など</p> <p>新型コロナウイルス感染症予防、拡大防止の判断から開催中止や書面開催への変更あり。 令和2年7月、支えあいのしくみづくり広報紙を区内全戸に配布。</p>	生活支援コーディネーターと緊密に連携し、地域の課題を把握し、不足するサービスを創出します。	高齢介護係

2	サマーチャレンジボランティアスクール（ボランティア体験学習）	新潟市社協全体の取り組みとして、夏休み期間中に、中・高校生等を対象に福祉施設や企業においてボランティア活動を体験します。	実施実績	活動期間 7月下旬～ 8月下旬	新型コロナウイルス感染防止のため中止しました。	感染対策を講じた開催方法の検討します。	社会福祉協議会
3	ボランティアきっかけづくり講座	ボランティア活動の入門講座〔基礎講座〕〔テーマ別講座〕を開催し、個人で活動するボランティアの育成やグループ化の支援を行います。また、地域におけるボランティア人材育成のため、地域を会場としての開催も行います。	開催実績	3回開催	ボランティアきっかけづくり講座 ①令和2年6月23日（火） 午後1時30分～3時30分 北区豊栄健康センター 【実施内容】 講話 「ボランティアとは」 講話/体験「視覚障がい者サポートについて」 ②令和3年1月18日（月）実施予定 【テーマ】 〔聴覚障がいの理解のために～中途失聴者・難聴者の世界〕	新型コロナウイルス感染状況下での開催で、体験をどのように実施するかが課題でありました。 講話だけでなく、密を避ける形で体験も若干取り入れたことで、参加者の一体感が生まれました。 続編を望む方も多く、今回の参加者の関りを今後につなげていきます。	社会福祉協議会
4	地域福祉座談会	「北区すこやか・あんしん・支えあいプラン2015」（地域福祉計画・地域福祉活動計画）の推進及び次期計画策定のため、地域福祉座談会を各地区社協の圏域ごとに開催するとともに、北区における支え合いのしくみづくりの進捗状況を踏まえながら、地区ごとの生活課題に対する具体的な取り組みを検討していきます。	開催実績	8か所開催	平成30年度・令和元年度の地区別の課題と課題解決のための具体的な活動提案について、各地区の地域福祉座談会で意見を出し合い、その内容を「次期地域福祉活動計画（素案）」としてまとめました。 対象：地区社会福祉協議会（コミ協） 開催時期：令和2年7月中旬～9月上旬 内容： 【第1部】令和元年度地域福祉座談会の振り返りと地区別地域福祉活動計画の説明 【第2部】地区別地域福祉活動計画（素案）について協議 参加人数：8地区合計 85名	各地区社協で、地域福祉活動計画の検証の場として、地域福祉座談会の開催を行います。次期地域福祉活動計画の初年度となるため、具体的な取り組みの方向性からの実施計画策定が必要と考えられ、活動を推進する助成制度の創設を検討します。 また、「支え合いのしくみづくり会議」との連動も進めていきます。	社会福祉協議会

令和2年度

北区すこやか・あんしん・支えあいプラン2015の取組事業の状況（令和2年12月現在）

基本目標3 ふれあいと交流のできる地域づくりを進めます。

基本方針1

○みんなが参加できる交流の機会を増やします。

	事業名	概要	成果指標	目標	令和2年度実施状況(令和2年12月末現在)	課題・今後の方針等	担当
1	障がい者との交流イベントの開催	北区社会福祉協議会や北区身体障がい者協会などと協力して障がい者などとの交流イベントを開催し、障がいの疑似体験などを通じ障がい福祉への理解を深めます。	開催実績	1回	葛塚東小学校（9月15日、17日）でミニ手話講座、葛塚小学校（12月4日、8日）で車いすの操作体験などを実施。	学校が行う総合学習の機会等を活用し、各団体と連携しながら今後も継続的に事業を実施する。	障がい福祉係
2	ふゆっこまつり開催	戸外で遊べない冬の新潟で、親子で思い切り遊べる場を提供し、児童の健全育成と子育て支援を推進します。	開催実績	2月実施	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス防止のため、内容・期間を変更。（1月19日から3月19日） ・海辺の森の資源を利用して作った工作キットの配布。 ・フォトスポットを活用したSNSによる交流機会の推進 	コロナ禍の中で持続可能な子育て支援を継続して行います。	児童福祉係

令和2年度

北区すこやか・あんしん・支えあいプラン2015の取組事業の状況（令和2年12月現在）

基本目標3 ふれあいと交流のできる地域づくりを進めます。

基本方針2

○みんなが集う楽しい居場所づくりを進めます。

事業名	概要	成果指標	目標	令和2年度実施状況(令和2年12月末現在)	課題・今後の方針等	担当
1 子育て応援カフェ	地域の中で世代間が交流し、子育てを支え合う取り組みをモデル的に実施します（早通福祉会館）。	開催回数	11回	モデル事業として、「早通健康福祉会館」を会場に、未就園児と保護者の地域の中での居場所として「ベビーカフェぴよぴよ」を7回開催しました。（8月末まで新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止）	地域での多世代交流活動の支援を継続します。新たに取り組む地域の創出を支援していきます。	児童福祉係
2 地域の茶の間・友愛訪問事業等見守り団体研修会	友愛訪問事業や地域の茶の間等の見守りをやっている団体を対象とした研修会を開催します。地域包括支援センターの圏域ごとに、支え合いのしくみづくり推進員とも連携しながら、地域的な課題に合わせて情報交換を行います。	開催実績	3月開催 3ヶ所	社会的に孤立する可能性のある（またはしている）ひとり暮らし高齢者などの見守りを目的とした活動団体の、情報交換及び研修の場とする。また、社会資源と関わりのある関係機関にも企画に参加してもらい、地域コミュニティとのネットワークづくりも進めます。 令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止を目的として、開催規模を縮小、開催形態を変更し開催します。 開催日程（予定）： ○2月22日（月）13:30～15:30 北区豊栄健康センター保健指導室 ○2月24日（水）13:30～15:30 北地区コミュニティセンター 2階大ホール 内容： ○研修会「知って安心！ 感染防止対策ミニ講座」 ○情報交換会 ○地域の茶の間助成事業・ボランティア保険について説明	参加対象者は、 ○地域の茶の間実施団体 ○友愛訪問事業実施団体 ○なじらネットワーク事業実施団体 とします。 会場を別とした、2つの日程での開催とし、参加対象者は都合の良いほうの日程で参加が可能とします。	社会福祉協議会

令和2年度

北区すこやか・あんしん・支えあいプラン2015の取組事業の状況（令和2年12月現在）

基本目標4 元気と活力にあふれる地域づくりを進めます。

基本方針1

○積極的な検診受診等により疾病の早期発見と予防に努め、健康寿命の延伸を図ります。

事業名	概要	成果指標	目標	令和2年度実施状況(令和2年12月末現在)	課題・今後の方針等	担当
1 各種がん検診の周知	検診カレンダーや「区役所だより」、「コミ協だより」等によるPR活動を実施します。	掲載実績	「区役所だより」8回以上	検診開始前に検診カレンダーの全戸配布。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、日程変更と新たな受診方法を次の方法で周知。 ・区役所だより12回掲載 ・コミ協だよりに掲載 ・回覧や全戸配布	PR活動を継続実施します。	健康増進係
2 特定健康診査の受診率向上	新規国保加入者に対し個別に受診勧奨等を行うとともに、未受診者への電話による受診勧奨（一部業者委託）を行い、受診率向上を目指します。	受診率	R元年度より受診率0.3%アップ	個別に訪問や電話による受診勧奨を実施。受診率は北区12.67%で新潟市全体13.43%を下回っている。 (令和2年11月5日×連合会請求受付分より)	受診勧奨を継続実施します。	健康増進係
3 健康相談	豊栄健康センター、北地域保健福祉センターにおいて毎月実施。また、区健康福祉課、北地域保健福祉センター窓口にて随時受付。	相談実績		電話相談 645件 来所相談 920件 (令和2年12月末現在)	随時相談対応しています。必要時には訪問を実施します。	地域保健福祉センター担当
4 家庭訪問	心身の健康問題について、随時保健師等が家庭を訪問して支援します。	訪問実績		訪問人数 実人数 1,103人 延人数 1,633人 (令和2年12月末現在)	訪問後他機関へ繋いだり、連携して支援するケースが多い状況です。虐待等の緊急ケースも増えています。	地域保健福祉センター担当

5	北区もの忘れ検診	国民健康保険・後期高齢者医療保険に加入している北区在住の65歳以上の希望者に対し、認知機能の低下が疑われる人を早期に発見し、適切なサービスにつなげるため、検診を実施します。	受診者数	1,000人以上	(12月末現在) 737人受診	継続実施。	健康増進係
6	介護予防のための専門職派遣事業	介護予防の知識と方法を提供することで、自ら介護予防に取り組むことができる高齢者を増やし、健康で暮らせるまちづくりを推進します。	講座開催数	50回以上	新型コロナウイルス感染症予防のため、専門職の派遣を中止。専門職2団体に介護予防のテキストとDVDを作成してもらい、各団体に配布。	事業終了。 (DVDの活用とPRを実施する)	高齢介護係
7	大学と協働！地域住民の健康と福祉を支えるまちづくり事業	介護について学んでいる新潟医療福祉大学の学生と連携して介護技術等に関するセミナーを開催し、介護の基本的知識やスキルを身に付けてもらうとともに、学生と地域とのつながりを深めます。	講座開催数	3回	講座開催数 2回 第1回 10人 第2回 24人 新型コロナウイルス感染症予防のため、講座回数、定員等を変更して開催。	継続実施予定。	高齢介護係

令和2年度

北区すこやか・あんしん・支えあいプラン2015の取組事業の状況（令和2年12月現在）

基本目標4 元気と活力にあふれる地域づくりを進めます。

基本方針2

○運動習慣の定着をはじめ、生活習慣の改善を進めます。

事業名	概要	成果指標	目標	令和2年度実施状況(令和2年12月末現在)	課題・今後の方針等	担当
1 はじめてのウォーキング運動講習会	豊栄総合体育館と北地区スポーツセンターで各々3回1コースの講習会を実施します。	講習会終了後にも運動を継続する意思のある参加者の割合	80%以上	・新型コロナウイルス感染症予防のため、6月予定していた豊栄総合体育館での開催を中止。9・10月北地区スポーツセンターで定員・内容を変更し開催しました。 ・アンケートでは参加者全員が運動継続すると回答しています。	継続実施	健康増進係
2 健康増進普及講習会	生活習慣病の一次予防を目的として、栄養を中心として健康づくりを普及します。	実施回数	10回	・8回実施。参加人数は延べ67人。 ・新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、2回中止しました。また、定員・内容を変更して開催しました。	継続実施予定。	健康増進係
3 生活習慣病予防教室（血圧元気塾）	高血圧に注目した生活習慣病の重症化を予防する教室を実施します。 公開講座1回とフォローアップ講座1回を含む4回コースを実施します。	開催回数	4回	・4回コースを1回実施。4回コースの1回目を公開講座として実施しました。 ・参加人数は延べ42人。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、定員・内容を変更して開催しました。	4回コースの4回目を2月に実施予定。 継続実施予定。	健康増進係